



壬生野地域まちづくり協議会
〒519-1424 伊賀市川東 4539 番地の4
壬生野地区市民センター内
Tel:(45)8900 ・ Fax:(45)8901
E-mail:mibunomiya-tokimeki@ict.jp
URL: <http://www.mibunomiya.net>

ふれあいコンサート & 健康体操を実施しました♪

7月20日(土)に生涯学習事業と健康福祉部会とが連携。「ふれあいコンサート & 健康体操」を開催し15名が参加しました。連携事業は今回が初めての企画で、「楽しむ」を共通テーマとして取り組みました。「ふれあいコンサート」は、希望ヶ丘在住の早川恵美さん(愛称:めぐみん)によるギター演奏に合わせた歌とトークです。元気が出る「三百六十五歩のマーチ」で始まり、「北国の春」「かめもが翔んだ日」「東京ブギウギ」「俺たちの旅」と続き、最後は「また逢う日まで」で締めくくりました。手拍子や歌詞を口ずさむなど楽しい時間を過ごしました。



後半の「健康体操」では、上野病院脳活性化プロジェクトチームの山本さんと武田さんによる講話と体験がありました。現在、高齢者の4人に1人が「認知症」もしくは「軽度認知症障害」であると推測されており、認知症の遅延対策としては食事・睡眠・知的活動の習慣・サロンやご近所さんとの交流がとても大切だと話されました。



その後、椅子に座ってのストレッチやゴムチューブ運動、左右同時に異種の動きを取り入れた脳を活性化させる運動を講師の説明に合わせて体験しました。参加者は楽しそうに隣の方と笑い合っって無理なく身体を動かしていました。

今回の「楽しむ」をテーマとした2つの事業は、あっという間に時間が過ぎ、参加者が満足していました。

川東子ども育成会で環境学習を開催しました♪

7月21日、子ども育成会の会員17名とその保護者や地域の方々とで、井戸川の水質調査と水生生物の観察を行いました。炎天下の中でしたが、子どもたちは大はしゃぎで川に入り、網を使って魚とりにも挑戦しました。サワガニ、ザリガニ、カワナ、ニホンドロソコエビ、準絶滅危惧種に指定されているドジョウなど、たくさんの生き物を捕獲することができました。講師の辻喜嗣先生から、捕れた水生生物の生息状況を通して川の水質を判定していただき、さらに、水質検査キットを使って井戸川の水質調査した結果、少し汚れていることも分かりました。この水生生物調査は、環境保全への関心を高めることを目的に、川東農地環境保全会の協力のもと行いました。最後に、保全会の北出茂樹さんから「みんなの食べているお米は、川の水からできている。」とお話いただき、川の水をきれいに保つことの大切さを教えていただきました。

《川東子ども育成会 南出 実鈴》



壬生野地域自主防災学習会を実施しました♪

7月24日(水) 壬生野地域自主防災実行委員会の主催で伊賀市防災危機対策局から藤田次長と坂本主任をお招きして防災学習会を開催しました。前半に防災講話として藤田次長から「線状降水帯のメカニズム」、後半にはDIG (Disaster Imagination Game) を行いました。

講話では、「線状降水帯」は耳にされたことがあると思うが、「ゲリラ豪雨」「千年に一度の水害」などニュースでもよく出るワード。「線状降水帯」は甚大な被害をもたらすというイメージがあると思うが、他の2つも言い方を変えているだけで同じ状態を表すもので、毎年のように起こっている。日本全国のどこで起こっているかわからないだけのことで、メカニズムとしてはいたって簡単。海の方から湿った空気が陸地の方へと流れていき、山筋や谷のところにぶつかって雲が発生する。その雲が奥へ流れていく。出来ては流れを繰り返し雲の筋が出来ていくというのが線状降水帯になる。線状降水帯は海の傍によく発生する。伊賀は盆地で海もなく発生する要素がないように思うが、線状降水帯は海からだけではなく何かしらの原因で起こることがある。ではその時に何をすればよいか。そのための備えを皆さんはされていますかということ。そのための用意をすることが避難に繋がる。これらを踏まえてDIGにチャレンジしていただきたいとして後半に移りました。



奥の細道むすびの地 大垣散策を終えて♪

7月28日(日)に壬生野地域まちづくり協議会設立20周年記念事業として、また「芭蕉翁生誕380周年」にあやかり「奥の細道むすびの地」を散策しました。朝から晴天に恵まれ、大垣の気温は35度を超える猛暑日でしたが、時折吹く風が涼しく感じられました。この事業は締切迄に募集人員に達する人気事業になりました。



今回はJR「青春18きっぷ」を利用し、往路は柘植・草津・米原を経由して大垣へ、復路は名古屋・亀山を経由して新堂へとJR沿線を楽しみながらの旅でした。列車内では全員まとまったの行動でしたが、大垣市内では5人1組の3グループに別れて昼食をとり、水門川遊歩道四季の道や大垣城周辺を散策しながら午後1時に「奥の細道むすびの地記念館」に集合しました。記念館では、「奥の細道」の旅路ごとの資料と映像を紹介している「常設展示室」を見学。「AVシアター」では、「三百年の年月を越えて 今また、奥の細道を辿る」、「蕉太君と旅する 奥の細道」、「奥の細道覚悟の旅立ち 日光路を辿る」、「奥の細道 歌枕の道行き 奥州路を辿る」、「奥の細道 風雅を究めて 出羽路を辿る」、「奥の細道 出会いと別れを重ねて むすびの地 大垣へ」が上映。



芭蕉の奥の細道への想いにひたる約2時間の旅を楽しみ、その後記念館での集合写真を撮って、来た道とは別のルートで大垣駅へ向かい、帰路に着きました。今回は芭蕉に関連した企画として参加者に投句をお願いしており、列車の中や大垣市内でも参加者同士の話題に上がり、お互いの俳句を楽しみにしていますということでした。

(本誌の末尾に掲載しています)

矢持住民自治協議会へ霧生活活性化協議会の 活動視察研修にお伺いしました(^_^)

8月3日(土)産業振興・交流部会の主催でブルーベリー摘み体験・パッションフルーツ栽培の見学など12名が霧生地区活性化事業を視察しました。この視察研修は昨年度より壬生野地域まちづくり協議会で地区の活性化を図るべく、研修会を兼ねたイベントとして企画したものです。ふるさと創生資金を活用したブルーベリー栽培は、耕作放棄地の山間にブルーベリー摘みで地区外からの人々を誘客する事業に育っていました。



パッションフルーツ栽培は、珍しい熱帯果実を育て、商品化されたブルーベリージャムと共に青山リゾート、JA直売所等で販売され事業として成り立っていました。新たに令和5年度より古民家を改装したレストラン事業「店名“しれ”」を休日に予約制で展開していました。大阪の有名な料亭の料理長が休日に地元でお任せ料理を提供しているようです。どれもこれも素晴らしく何より事業を運営している70歳代の方々は生き生きと私たちに接してくれました。故郷が少しでも楽しく魅力のある地域になるよう活動されています。12名の一行は矢持地区市民センターで活性化取組の説明後にブルーベリー摘みを楽しみ、ランチは、メナード青山ホテルで特製カレーをいただき、午後はパッションフルーツの栽培、レストラン「しれ」の見学を終え、矢持地区市民センターで意見交換を行いました。快く受け入れを頂いた矢持住民自治協議会の役員の皆さまに感謝いたします。大変有意義な楽しい一日を過ごすことができました。

《産業振興・交流部会長 北出茂樹》

壬生野小学校《夏の寺子屋》を開校しました

壬生野小学校夏休み期間の2日間(8月8日(木)と8月20日(火))壬生野地区市民センターホールにおいて壬生野小学校学校支援地域本部の主催(壬生野小学校運営協議会・壬生野地域まちづくり協議会・壬生野小学校PTA・壬生野小学校の共催)で《夏の寺子屋》を開校しました。この事業は壬生野小学校児童を対象として、夏休みの宿題や自主プリント、テキストなどを持参して、地域の方々と一緒に学習しようとするものです。当日はまちづくり協議会や自治会の役員さんたちと楽しく勉強ができました。



まちづくり協議会で 小動物捕獲檻を購入!

壬生野地域では数年前から鳥獣害を主とした、農産物の被害が急増しています。

主要作物の「伊賀米」、転作作物の「小麦・大豆」をはじめ、畑作物にも大きな被害をもたらしています。まちづくり協議会では、狩猟免許保持者の拡大に努めるとともに、サル追い払い用の煙火、カラスや稲雀などの鳥追い、アライグマの捕獲を目的として小動物捕獲檻などを購入してきました。



ここ1~2年、捕獲檻の貸出需要が急増してきたため、市の「鳥獣害に負けない地域づくり推進事業」により、本年度8基を追加購入し各自治会に貸与します。利用される方は各区長さんにお申出ください。

尚、利用者への貸出期間は、原則1ヶ月間となりますのでご協力をお願いします。

まちづくり協議会からのお知らせ



◇9月以降のスケジュール

月 日(曜日)	行 事 名	摘 要(主催者等)
9月 3日(火)	第3回地域自治推進会議 9:30～	伊賀支所
9月 6日(金)	第6回三役会議 13:30～	正副会長・事務局長
9月 6日(金)	第4回教育文化・スポーツ部会 19:30～	部会
9月 10日(火)	第3回自主防災実行委員会 19:30～	役員・実行委員・事務局
9月 10日(火)	第6回役員会 20:30～	役員・事務局
9月 11日(水)	第4回人権・男女共同参画部会 19:45～	部会
9月 13日(金)	第4回生活・環境保全部会 19:30～	部会
9月 20日(金)	壬生野小学校児童による稲刈り体験 13:15～	産業振興・交流部会
9月 21～30日	秋の全国交通安全運動〔街頭啓発 9/24、9/30〕	
9月 24日(火)	第2回いがまち人権・同和問題地区別懇談会リーダー研修会	伊賀支所
9月 27日(金)	第3回歴史文化継承事業実行委員会 19:30～	実行委員・事務局
9月 29日(日)	伊賀市消防団総合訓練(柘植中学校グラウンド) 8:30～	伊賀市消防団伊賀分団
9月 29日(日)	壬生野地域自主防災訓練(各自治会自主防災倉庫の点検)	自主防災実行委員会
10月 19日(土) ～20日(日)	第19回壬生野まつり(壬生野地区市民センター全館) *9月1日各戸配布にて出展作品募集(〆切9月30日)	教育文化・スポーツ部会主管 & 壬生野生涯学習事業
10月 27日 (日)	人権&健康ウォーキング in 敦賀(人道の港ムゼウムと周辺散策) *9月1日各戸配布に参加者募集(〆切9月30日)	人権・男女共同参画部会&健康福祉部会(募集人員40名)
11月3日(日)	壬生野地域総合防災訓練(壬生野小学校ほか)	自主防災実行委員会

*このスケジュールは8月22日現在の情報で作成しています。変更となる場合がありますのでご注意ください。

奥の細道散策の五七五

(投句順)

氷水カラカラ鳴らしていき飲み

節子(K)

蝉の声芭蕉を思い結びの地

茂樹

癒される芭蕉の句碑や夏の旅

正博

ウォーキングビールおいしい酷暑かな

一義

玉のあせそろって歩ける病あけ

節子(T)

真夏日やおもかげしのぶ水門川

和子

鉄旅や夏日に集うむすびの地

肇

むすびの地巡る翁と夏列車

秀峰

木下闇ぬけてあおぎし天守閣

きみ子

湧水や遊び呆ける児ら跣足

美加子

暑き日に木陰涼し水門川

保和

汗にじむ手に18切符と水饅頭

敏子

炎天下感謝の気持ちで寿司一貫

誠

猛暑日も芭蕉に触れて感謝する

昭徳

炎天下水まんじゅうで息をつく

敏之



◇◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せください。 ◇◇◇
壬生野地域まちづくり協議会事務局 ☎ 45-8900

